

第79回 フリートークの会 2012年10月9日 出席者9名

司会 今日初めてのご参加の方、お二人いらっしゃってます。

Aさん 今回初めて参加させていただきました。私の母が昨年の秋に膵臓がんを発病しまして、その後肝臓に多発転移しまして、今、抗がん剤治療をしていて効果が出てきています。来月で丸1年になりますが、日常生活ができる程度になっています。治療のために通院していますが、待っている間に他の患者さんの話が耳に入ってきて、この抗がん剤でこういう副作用が出たとかいろいろ気が滅入る話が入ってくるので嫌みたいです。洋裁が趣味なので、私の子供の服を作ったりしてそれで気持ちが紛れているみたいで、病気のことを考えないでいられるというのはいいことだと思っています。

院長 手術はしたんですか？

Aさん 手術はできないって言われました。なんか難しいらしくて…

院長 熟練した医師じゃないとできない難しい手術なんですよ。取れば一番いいんだが、それができる熟練した医師が非常に少ない。1980年代は手術中に亡くなる人は3割くらいいたんです。

Bさん 今年の夏は暑くて暑くてぐったりしてたんですけど、黒酢のサプリメントを摂るようにしたら1000~1200m プールで泳げるようになって…ソフトカプセルタイプで黒酢だけのものを飲んでます。劇的に調子が良くなりました。飲みやすいし。飲み始めて4~5日で体が軽くなった感じがしました。

Cさん 黒酢のサプリっていうと通販か何か？

Bさん いいえ、普通の薬局とかドラッグストアで売っているもの。一瓶で1ヶ月以上持つし、2500円くらいで、余計なものが入っていないもの、コラーゲンとかヒアルロン酸とかが入っていない黒酢だけのもの。アミノ酸はホントにいいと実感しました。

Dさん 野菜中心の生活がいいですね。

Aさん 母も食生活を気をつけるようになりました。野菜中心の食事にし、朝は人参ジュースを飲んだりとか。

Eさん 人参ジュースはやめた方がいいよ。体を冷やすから。

Fさん え？ ダメなんですか、人参ジュース。私、半年飲んでました。

E さん 摂るなら油で炒めて。そうするとカロテンになってがん予防になるんですって。免疫力が上がるから。

B さん 南のものは体を冷やす、北のものは体を温める、って言いますよね。ジュースにするんでもミキサーとかでやるとモーターの熱でビタミンが壊れるから、おろし金でするといいんですって。

G さん 先月、戸出先生の診察を受けた時に戸出先生から「自分の中に何か“核”になるものを持ちなさい。」って言われたんですね。“核”っていうのは自分の、なんていうか…確固とした信念を持つっていう意味だと思うんですけど、それで考えていてね、今それを“核”になるものを持ちました(笑)。ここではちょっと言いませんけど、言えませんがね。それを持つことができたと思っています。

F さん 私はボランティアを始めました。月1回か2回程度ですけどね。2~3時間くらい。若いお母さんがちょっと映画とか観劇とか息抜きに娯楽の時間を持ったり、勉強するというお母さんもいるし、その間のお子さんを預かって面倒を見るというものなんですけどね。市に登録しておくで連絡が来るんですよ。行かれなければ断ることもできるし、保育士の資格がなくてもよくて、一人じゃなくて2人以上でやるから何かあった時、こちらも安心。

私は術後1年2か月ほどになりますけど、一人でいたら病気のことばかり考えて気が滅入っちゃう。精神的にもよくないですもんね。赤ちゃんから元気をもらえるし、自分が人の役に立てるということが張り合いにもなりますしね。ボランティア始めてよかったと思いますよ。

B さん 私もボランティアを始めました。小児病院の入院児のきょうだいの面倒を見るんですけど、みんな聞き分けがいいんですよ。泣かないし、困ったことが一度もない。みんな親が病気のきょうだいに手がかかるから、面倒をかけちゃいけないと思うんでしょうね。健気です。

E さん 先生、免疫力をあげるとがんにならないんですか？

院長 (笑) 皆さん、免疫力、免疫力というけれど、免疫力ってなんだと思ってますか？

免疫力というのは、外部から入ってきた異物と、自分の体とを区別して、自分でないものを排除する働きのことです。自己と非自己を判別して非自己のものを排除する力が免疫力でしょ。それを、免疫力を上げるといえるのは相当危険なことなんです。免疫力が強すぎると、自己と非自己の区別ができなくなって自分の体を攻撃するようになる。その例が膠原病、リュウマチとか甲状腺の疾患などですよ。女性に多いですよ。女性は妊娠するとその子供は父親と母親の両方由来のものでしょ。母体にとっては異物である子供を、排除しないために免疫をコントロールします。そのために出産後免疫のバランスが崩れやすいんです。女性に膠原病の患者さんが多いのはそのためなんです。

がん細胞はもともと自分の細胞が変異したものですから、それを非自己と判断して免疫力が働くということはあるけれども、自己の細胞を攻撃しないでがん細胞だけを殺してくれるといいんですけどね。